



## 瞳は未来を見つめて輝いている



菅井円加さん、17歳。  
くったくのない笑顔  
からは、厳しい練習  
の日は伝わってこ  
ない。(市文化会館  
大ホール)



写真提供 時事通信社

世界に羽ばたく若手ダンサーの登竜門として名高いローザンヌ国際バレエコンクール。第40回を記念することし2月の大会で、厚木市在住（小鮎中学校卒業）の菅井円加さん（17）が優勝した。姉が踊る姿に憧れ、バレエを始めたのは3歳のころ。6歳で入ったバレエ教室で最良の指導者に出会い、全てを舞踏に注ぎ込んできた。

学校が終わると、時間を惜しんで鏡の前に立ち続けた。手作りのトーションズは、繰り返される練習のために、わずか1週間で履きつぶされる。すっと伸びた背筋と、何度もマメをつぶして硬くなった爪先が、これまで歩んできた日々を物語っている。

思うように踊れず、バレエを辞めようと思ったこともたびたびあった。そんな時も「ここで諦めたら自分に負けたことになる」と、気持ちを奮い立たせた。練習に打ち込むことで、いくつもの壁を乗り越えてきた。

ダンサーは、観客から見られることで成長する。繰り返し音楽を聴き込み、より独創性の高い表現とは何かを追求し続ける。ローザンヌで見せた他を寄せ付けない存在感と卓越した表現力は、こうした積み重ねから生まれたものだ。

「世界中の人に感動を与えられるダンサーになりたい」。今、大きな舞台へと続く扉が、開き始めた。未来を見つめる瞳は、美しく輝いている。

### 目次

#### 2面 エネルギー構想の策定に向けて

太陽光や水力といった再生可能な自然エネルギーの活用に向け、検討を続ける委員会の中間報告を紹介。

#### 3面 市役所の事務室が変更

4月1日の組織改正に伴い、一部変更となった市役所の事務室の配置をお知らせします。

#### 4・5面 特集・金環日食を見逃すな！

5月21日、市内で173年ぶりに見られる金環日食。当日に備え、日食の仕組みや正しい見方などを特集で紹介。

#### 6・7面 タウンガイド

講座・催し・募集・子育て・スポーツ・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報を満載。



環境

トピック

あつぎ元気地域エネルギー構想の策定に向けて

# 検討委員会が中間報告

石油や石炭などの限りある化石燃料から、太陽光や水力などの枯渇しない再生可能エネルギーに注目が集まっています。市では、これらを検討する「再生可能エネルギー検討委員会」を昨年8月に発足。これまでの検討結果の中間報告をします。

再生可能エネルギー検討委員会は、

あつぎ元気地域エネルギー構想の策定に向けてこれまでの提言や意見をまとめています。このエネルギー構想は、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーを計画的に導入することを目標に掲げ、エネルギーの地産地消と有効利用を推進する持続可能なまちを目指しています。

## 目標達成のための取り組み

市では、エネルギー構想の策定に向けて、次の具体的な取り組みを検討・

推進しています。

- ①太陽光発電の導入推進  
大規模太陽光発電（メガソーラー）事業の誘致、遊休地や公共施設への太陽光発電設備の導入を検討します。
- ②「バイオマス燃料」の検討  
森林再生による間伐材を利用したチップ・ペレット材の活用を検討します。
- ③「小水力発電」の検討  
市内の河川や農業用水路などを利用した小水力発電の設置や発電した電気の利用を検討します。
- ④「小規模風力発電」の検討

風の通り道にマイクロ風力発電の設置や、発電した電気の利用（市街地の時計やサイン標示など）を検討します。

## 環境に優しいまちに向けて

住宅用の一般的な太陽光発電システム（3・3kW）を設置した場合、年間約3500kWhの発電が見込まれ、ほぼ一世帯あたりの年間使用電気量に相当します。さらに走行中CO2を排出しない電気自動車や電力のピークシフトに有効な蓄電池の利用を合わせると、年間では一世帯あたり約3ト

## 再生可能エネルギーとは

再生可能エネルギーは、太陽光や風力、水力、地熱など無限に利用することができるエネルギーを指します。石油や天然ガスなどの化石燃料に比べ、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出も少なく、環境に優しいエネルギーとして注目が集まっています。



## ひとまち元気



「あつぎ映画祭」で女優の岸恵子さんと

市長  
小林 常良

3月10・11日、「あつぎ映画祭」が開催されました。会場は、この映画祭を企画された矢島実行委員長をはじめ、関係者の皆さんの「文化芸術で、新しい街づくりを」という情熱と、映画を愛するたくさんの方の来場者の皆さんの思いであふれていました。

## 再生可能エネルギー検討委員会

### 委員からの提案を紹介

#### ●川島委員長（神奈川工科大学工学部 機械工学科教授）

**再生可能エネルギーの普及のチャンス～原発停止により、現在は石油や天然ガスなどの化石燃料で発電しています。この発電により、大量の温室効果ガスが発生し、オゾンホール拡大が心配です。創エネ・蓄エネ・省エネを連携し、エネルギー消費量を抑えましょう。今が普及の絶好のチャンスです。**

#### ●大泉副委員長（県央経営者会会長）

**事業者の立場で再生可能エネルギーに貢献～再生可能エネルギーの中で最も利用可能なものが太陽光です。県央経営者会では、ソーラー都市推進特別委員会を設置し、講習会や施設見学などを重ね、事業者としての立場で再生可能エネルギーの普及に貢献したい。**

#### ●小林委員（東京工芸大学工学部 建築学科教授）

**小型風車活用の提案～大型風車の設置は風量や地形上などの課題があります。小型風車は発電量が少ないですが、太陽光と風力を組み合わせて、電気供給のない場所の防犯灯の電力などに活用し、エネルギーの地産地消を進めましょう。**

#### ●大西委員（東京農業大学応用生物科学部 醸造科学科助教）

**バイオマスエネルギーで地域に活力を～木質ペレットなどのバイオマス燃料の活用には、林業を地域の一次産業として培い、これを工業製品の原材料として利用し、その残さや不要物を燃料として利用する循環システムを構築して、地域の雇用と経済の発展と地域エネルギーの創出につなげることが大切です。**

#### ●上田委員（日産自動車(株) 企画・先行技術開発本部 技術企画部エキスパートリーダー）

**電気自動車を利用したスマートエコシティ構築～再生可能エネルギーを普及するには、蓄電池の活用が不可欠です。太陽光などで発電した電力を電気自動車の蓄電池に充電し、新たな社会投資を抑えた自立分散型スマートエコシティの構築を目指しましょう。何より市民との協働の検討が必要です。**

#### ●松本委員（東京電力(株) 平塚支社副支社長）

**節電・省エネと合わせ新たなエネルギーの仕組みづくりが必要～官民含め節電・省エネ運動を積極的に取り組んでいる中、社会基盤としてエネルギーシステムの在り方について、関心が集まっています。特に熱利用や小規模エネルギーなど利用されていないエネルギーを積極的に活用し、新たな仕組みづくりを構築する必要があると考えます。**

#### ●山口委員（神奈川県太陽光発電推進課長）

**広域的な協力体制の下、再生可能エネルギーを発信～将来にわたり安定的なエネルギーを確保するため、「かながわスマートエネルギー構想」「あつぎ元気地域エネルギー構想」を推進し、厚木から神奈川そして全国に「元気」を発信していきましょう。**

#### ●北村委員（厚木市理事）

**民学産官協働でエネルギーの転換を～化石燃料の枯渇に備え、民学産官協働でエネルギー転換を着実に進めましょう。大規模災害時にも都市機能が維持できる備えが欠かせません。再生可能エネルギーはこのような面でも有効なので積極的に推進していく必要があります。**

11日のトークショーには、当日上映された2本の映画で主役を務められた女優の岸恵子さんをお招きしました。幼いころ、厚木で過ごされた経験をお持ちの岸さんは、「厚木が大好き。今でも時折、懐かしく思い出します」と話されました。厚木の思い出話とともに東日本大震災の復興に寄せる思いなどを語られるその姿に、岸さんの国際派女優としての気品と、ぬくもりあふれるお人柄を感じました。

本市は、これから、この「あつぎ映画祭」をはじめ、市民の皆さんが多く文化芸術に触れ、輝き続けるステージを用意してまいります。文化芸術を通して、心豊かな生活と、人と人とのつながりを育んでいきたいと思っています。



トピック

組織改正

## 便利で機能的な市役所に 事務室が変わりました

市民の皆さんに身近で分かりやすい市役所にするため、4月1日から新しい組織がスタートしました。これに合わせ、事務室の配置も一部変更。便利で使いやすい市役所に生まれ変わりました。

### 市役所（第2庁舎）（地図B）

16階	●16階会議室A・B・C
15階	●河川ふれあい課（☎225局2380）●公園緑地課（☎225局2410） ●農業委員会事務局（☎225局2480）●農業委員会会議室
14階	●下水道総務課（☎225局2361）●下水道施設課（☎225局2363） ●中心市街地整備課（☎225局2470） ●まちづくり事業課（☎225局2860）●土地利用推進課（☎225局2769）
13階	●建築指導課（☎225局2430）●まちづくり指導課（☎225局2420） ●開発審査課（☎225局2440）●監査事務局（☎225局2730）
12階	●契約検査課工事検査係（☎225局2090）●都市計画課（☎225局2401） ●住宅課（☎225局2330）●建築課（☎225局2331）
11階	●道路整備課（☎225局2310）●道路用地課（☎225局2342） ●11階会議室
10階	●道路管理課（☎225局2300）●道路維持課（☎225局2320） ●国道道調整課（☎225局2350）●10階会議室
9階	●教育研究所（☎225局2680）
8階	●農業振興課（☎225局2800）●産業振興課（☎225局2831） ●観光振興課（☎225局2820）
7階	●こども家庭課子育て家庭相談担当（☎225局2244） ●環境総務課（☎225局2749）●生活環境課（☎225局2752）
6階	●青少年教育相談センター（☎225局2520）
5階	●教育長室●教育総務課（☎225局2600） ●保健給食課（☎225局2651）●学校施設課（☎225局2601） ●教職員課（☎225局2602）●文化財保護課（☎225局2509）
4階	●学校教育課（☎225局2660）●社会教育課（☎225局2513） ●スポーツ課（☎225局2531）●教育委員会会議室
3階	●市民協働推進課市民協働推進係、地域づくり推進係（☎225局2101） ●生涯学習課（☎225局2512） ●くらし安全課生活安全係、交通安全係（☎225局2148） ●セーフコミュニティ推進課（☎225局2865）
2階	●福祉総務課福祉政策係（☎225局2200） ●生活福祉課（☎225局2211）●福祉事務所会議室
1階	●障がい福祉課（☎225局2221） ●こども育成課こども政策係（☎225局2262）●保育課（☎225局2231）

### 総合福祉センター（地図C）

5階	●こども育成課こどもふれあい係（☎225局2582） ●ファミリー・サポート・センター（☎225局2933） ●子育て支援センター（☎225局2922）
4階	●福祉総務課発達支援係（☎225局2245）
1階	●福祉総務課施設管理係（☎225局2525）

### 保健センター・パートナーセンター（地図D）

3階	●人権男女参画課（☎225局2215）
1階	●健康医療課（☎225局2174）●健康づくり課（☎225局2201）

### 斎場（下古沢548）

1階	●市民課斎場管理係（☎281局8595）
----	----------------------

今回の組織改正は、市のまちづくり計画の基となる「厚木市総合計画（第9次）」の具体的な事業を定めた実施計画（第2期）を着実に進めるため、実施しました。市民協働のより一層の推進や危機管理体制の強化を図ることを目的に新たな部を設置。このほか、類似業務を集約するなど組織体制を見直しました。

事務室の変更は、今回の組織改正に合わせて実施したもので、市民の皆さんが便利で使いやすい市役所を目指して配置しました。

市では、これからも市民ニーズや課題解決などに、的確で効率的に対応する組織を整え、市民サービスのより一層の向上を進めていきます。

●行政経営課 ☎225局2280

新しい組織の詳細な内容は、3月1日発行の「広報あつぎ・特別号」をご覧ください。

### 市役所（本庁舎）（地図A）

5階	●議場●正副議長室●議会総務課（☎225局2700） ●議員会派控室●第1・2委員会室●理事者控室
4階	●市長室●副市長室●秘書課（☎225局2009）●企画政策課（☎225局2450）●情報政策課（☎225局2459）●職員課（☎225局2070） ●危機管理課（☎225局2190）●大会議室A・B
3階	●広報課（☎225局2040）●行政経営課（☎225局2280）●文書法制課（☎225局2181）●契約検査課物品契約係、工事契約係（☎225局2080）●財政課（☎225局2170）●財産管理課（☎225局2083） ●選挙管理委員会事務局（☎225局2490）●会計課審査第一係、審査第二係（☎225局2151）●特別会議室●第1・2・3・4・5会議室●記者室
2階	●市民税課（☎225局2012）●資産税課（☎225局2030）●収納課（☎225局2020）●高齢福祉課（☎225局2220）●介護保険課（☎225局2240）●国保年金課長寿医療係（☎225局2223）●こども家庭課母子支援係、手当・医療係（☎225局2241）
1階	●市民課市民係、記録係（☎225局2110）●国保年金課国保給付係、国保保険料係、国保収納係、国民年金係（☎225局2120） ●総合相談コーナー●市民協働推進課市民相談係（☎225局2100） ●会計課出納係（☎225局2150）●市政情報コーナー（☎225局2184） ●市民ホール

### 厚木シティプラザ（地図E）

7階	●神奈川工科大学厚木市子ども科学館（☎221局4152）
6階	●ヤングコミュニティセンター
5階	●ヤングコミュニティセンター（☎221局1110） ●青少年課（☎225局2580）
4階～2階、B1	●中央図書館（☎223局0033）

### 厚木商工会議所会館（地図G）

4階	●くらし安全課消費生活センター（☎225局2155）
----	----------------------------

### にぎわい処・セーフティーステーション番屋（地図F）

1階	●商業にぎわい課（☎225局2840）
----	---------------------



プラネタリウム「コスモシアター」

あゆコロちゃんの冒険  
金環日食の巻

絶賛上映中

日食の仕組みや正しい観察方法など、あゆコロちゃんの冒険を通じて分かりやすく解説します。

ボクの番組も見に来てね！

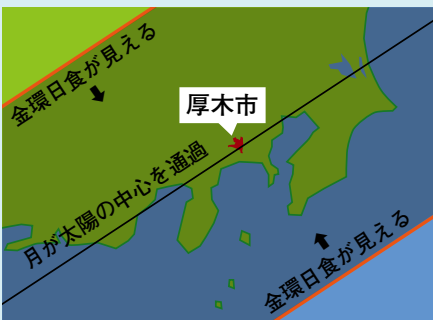
5月27日までの毎日、15時30分～（約45分）。200円（中学生以下50円）申当日、観覧券を販売。◎神奈川工科大学厚木市子ども科学館 ☎221局4152

厚木市は  
絶好の観測地

日食が見られるのは、月の影の中心が通過する金環食帯という地域だけ（下図網掛け部分）。今回、厚木市は、この金環食帯の中心という恵まれた場所にあり、完全な「金の輪」を見ることができるでしょう。数分間の現象ですが、太陽・月・地球が動いているこ

とやその運動を正確に予測する科学の力を実感できるまたとない機会です。

安全な方法で観察していただき、一人でも多くの皆さんが、宇宙の素晴らしさを体験していただけることを願っています。

何物にも代えがたい  
素晴らしさ

あれほど大きさが違う太陽と月がぴたりと重なる偶然、というよりも奇跡の瞬間は、何物にも代えがたい素晴らしさがあります。コロナが広がる皆既日食も素敵ですが、金環日食で現れる黄金のリングもまた格別です。

それが市内で見られるなんて、とても幸運なこと。皆さんにもぜひ、あの感動を体験してもらいたいと思います。



城所志保 さん  
（子ども科学館・科学指導員）  
87年に初めて金環日食を見て以来の日食マニア。日食を求めて、世界各国に足を運び、一番のお気に入り、南極で見た白夜の皆既日食

## 金環日食は子ども科学館で

## ◆日食の見方教えます

日食を安全に観察できるピンホール望遠鏡を作ります。屋上で実際に太陽を観察します。

《日時》4月28日、5月19日

①10時～ ②13時30分～（各1時間30分）

《定員》小学生以上の方各回30人

《費用》無料

☎4月7日（市外の方は8日）から受け付け。申し込み順。

## ◆金環日食観覧会

日食グラスや太陽望遠鏡などを使い、安全な方法で日食を観覧します。

《日時》5月21日 6時～9時10分

《定員》100人

《費用》500円（日食グラス代）

☎4月5日～20日。市内の方優先。抽選。ウェブ申 ☎110887

いずれも会場は、子ども科学館。申し込みは、各申し込み日に電話で子ども科学館へ。

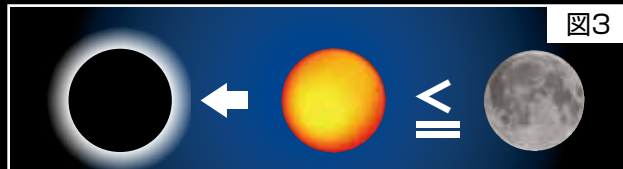
◎神奈川工科大学厚木市子ども科学館 ☎221局4152



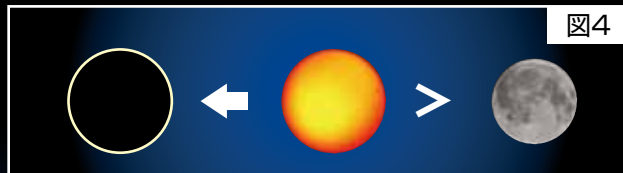
9:02 終了

7:37 金環日食 7:32

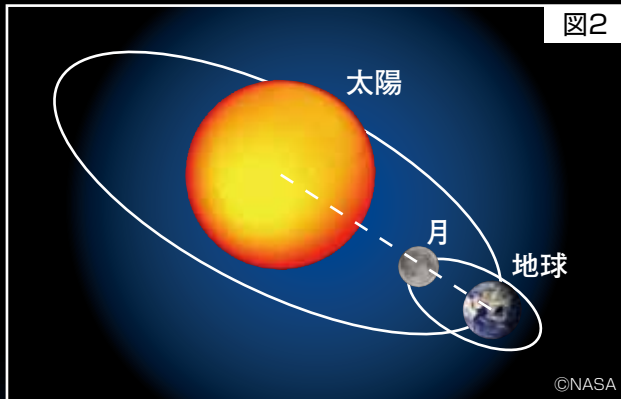
6:19 スタート



【皆既日食】月が太陽と同じくらいのおきに起こる。



【金環日食】月が地球から離れて小さく見えるときに太陽と重なると、太陽が月の周りからはみ出し、金の輪が映し出される。



太陽→月→地球が一直線になったときに日食が起こる。太陽→地球→月の順に並び月食が起こる。



月食の様子。完全な月食（中央）になると、地球の周りから光が回り込み、赤黒く見える。

5月21日

173年ぶりの奇跡

金環日食を  
見逃すな！

ボク、あゆコロちゃん。みんなは5月21日って何の日だか知ってる？ 太陽が輪のように見える「金環日食」が起こる日なんだよ。とっても楽しみだね。でも日食ってどうやって起こるのかな？ そこで今回は、子ども科学館のプラネタリウムで解説をしている菅原賢さんに、日食のことをいろいろ教わっちゃおうよ。みんなもボクと一緒に勉強しよう！



菅原 賢 さん（子ども科学館・職員）  
プラネタリウムや実験教室を担当。太陽系天文学を専門とし、研究成果を国内外の学会で多数発表するほか、テレビ番組で解説などもしている。

## ★日食ってなに？

菅原 図1を見てもらえ。これは昨年の12月に起きた皆既月食。まん丸の月様が、少しずつ欠けていたよね。昔の人は、誰かが月を食っちゃったかと思って「月」を「食べる」「月食」と呼ぶようになったんだ。でも時間が経てばまた、元通りになるんだ。日食も同じで「日」は太陽のこと。太陽が欠けることなんだ。

あゆコロ へー。でも、なんで月や太陽は欠けちゃうの？

菅原 上の図2を見てもらえ。私たちが住む地球は、太陽の周りを1年かけて回っている。その地球の周りを月が回っているんだ。太陽と地球と月、この3つの天体の並び方で月食や日食が起こるんだよ。

あゆコロ ふーん、並び方が…

菅原 「太陽→地球→月」の順に一直線に並び、月は地球の影に入る。月は太陽の光を受けて光っているから、地球の影では太陽の光が届かなくて欠けたように見えるんだ。これが月食。今度は「太陽→月→地球」の順に並び、

あゆコロ 分かった。太陽が月に隠されて欠けて見えるんだよ？

## ★金環日食はコロナが見えない！

菅原 さすがあゆコロちゃん。それが日食。月食も日食も太陽の光を地球や月が隠すことで起こる現象なんだよ。

あゆコロ えー。どうして？

菅原 うーん、それは月が太陽を完全に隠す皆既日食のときのこと（図3）。金環日食でコロナは見られないんだ。

あゆコロ うーん本当だね。

菅原 図4のように、金環日食は、月が遠くにある位置で重なるから、太陽と重なるので、月の周りから太陽がはみ出して金の輪（環）のように見えるんだ。

あゆコロ うーん本当だね。

菅原 図4のように、金環日食は、月が遠くにある位置で重なるから、太陽と重なるので、月の周りから太陽がはみ出して金の輪（環）のように見えるんだ。

あゆコロ うーん本当だね。

菅原 図4のように、金環日食は、月が遠くにある位置で重なるから、太陽と重なるので、月の周りから太陽がはみ出して金の輪（環）のように見えるんだ。

## ★安全な方法で観察を

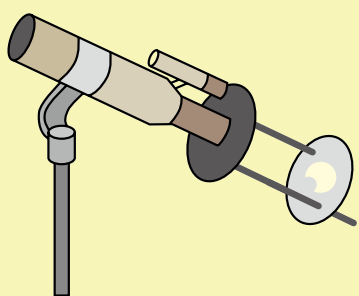
菅原 あゆコロちゃん、今回、厚木市は最高の観測ポイントなんだよ（左上の記事を参照）。晴れていればばっちり金の輪が見られるからね。

あゆコロ やったー！ 早く見たいー。

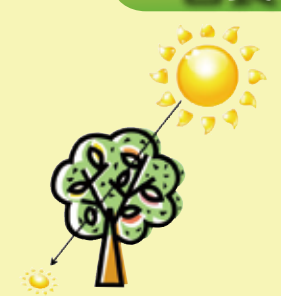
菅原 でも一つだけ約束。太陽を見るのはとても危険なんだ。間違った見方をすると目を傷めてしまう。下の「日食の見方」をよく読んで、安全な方法で観察してね。

あゆコロ 分かりましたー！

## 日食は安全な方法で観察しよう！



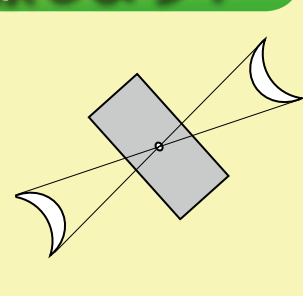
望遠鏡から太陽投影板に映し出されたものを見る



道具が何もないければ、木漏れ日を見てみよう



小さな手鏡に反射させ、遠くの壁に映したものをみる



紙に小さな穴を開け、地面などに映し出して見る



市販の日食専用グラス。直接見られるのはこれだけ

## これは危険！ 絶対にやらないで



黒い下敷き  
ネガフィルム



望遠鏡で見る  
サングラス  
ゴーグル



直接見る  
すすの付いたガラス

左の見方とはとても危険な方法。昔は安全と言われていたやり方もあるけど、絶対にやらないでね。

## 日食の見方



○4月中に申請が必要な手当

●市障害者福祉手当

《対象》4月1日時点で、市内在住の①身体障害者手帳1～4級②知能指数75以下③精神障害者保健福祉手帳1・2級の方。  
※既受給者は、申請事項に変更がない限り申請は不要です。

○その他、申請が必要な手当

●特別障害者手当

《対象》日常生活において、常時特別の介護を必要とする在宅重度障がい者（20歳以上）で条件を満たしている方。施設入所中の方や病院などに継続して3カ月以上入院している場合は支給されません。所得が一定の額を超えている場合は、支給停止となります《月額》26,260円（4月1日現在）《支給月》5・8・11・2月《必要なもの》指定の診断書、所得状況届、市民税・県民税証明書（1月1日時点で住民登録がない方）、本人の預金通帳、印鑑など。

●障害児福祉手当

《対象》日常生活において、常時特別の介護を必要とする在宅重度障がい児（20歳未満）で条件を満たしている方。施設入所中の方は支給されません。所得が一定の額を超えている場合は、支給停止となります《月額》14,280円（4月1日現在）《支給月》5・8・11・2月《必要なもの》指定の診断書、所得状況届、市民税・県民税証明書（1月1日時点で住民登録がない方）、本人の預金通帳、印鑑など。

●障害者介護手当

《対象》自力で食事、入浴、排せつなどができない在宅重度障がい者（15歳以上）を常時介護されている方。障がい者が市内に6カ月以上居住し、条件を満たしている場合に支給《月額》5,000円（9・3月に半年分を支給）《必要なもの》身体障害者手帳または療育手帳、印鑑。※申請には、民生委員の確認印が必要となります。

《世界自閉症啓発デー》

毎年4月2日は、「世界自閉症啓発デー」です。自閉症などの発達障害について、理解を深めましょう。㊦障がい福祉課 ☎225局2221。

都市再生整備計画事後評価結果の公表について

市では、平成19年度に都市再生整備計画の事業採択を受け、本厚木駅周辺地区と下古沢・上古沢周辺地区の整備に取り組んできました。今後のまちづくりに生かしていくため、事後評価を実施しましたので、結果を公表します。結果は市ホームページや市役所本庁舎1階市政情報コーナーで閲覧できます。㊦企画政策課 ☎225局2450。

古民家岸邸開館日時の変更

5月～9月は10時～17時、10月～3月は10時～15時になります。休館日は、月・火曜（祝日と重なる場合はその翌日）、年末年始です（臨時休館あり）。㊦郷土資料館 ☎

225局2515。

中町立体駐車場「耐震改修済建築物の適合マーク」の取得

中町立体駐車場の耐震補強工事が完成し、「耐震改修済建築物の適合マーク」を取得しました。㊦環境みどり公社 ☎225局2778。

総合福祉センター水浴訓練室の日程表の配布

総合福祉センター1階窓口で配布します。㊦総合福祉センター ☎225局2525。

健康づくり大学「温泉とノルディックウォーキング」

4月18日、9時30分～15時（小雨実施）。東丹沢七沢温泉郷（東丹沢七沢観光案内所集合）。森林セラピー基地をノルディックウォーキング（約4～6\*㍎）で歩き、旅館で食事と入浴を楽しむ。定員40人。3,000円（食事、入浴代含む）。㊦4月11日までに東丹沢七沢観光案内所 ☎248局1102へ。申し込み順。

インターナショナルティーサロン

4月8日、14時～16時。パートナーセンター。外国籍市民との交流会と社交ダンス（日本語でのおしゃべりも可）。100円または茶菓子1品持ち寄り。㊦当日直接会場へ。㊦人権男女参画課 ☎225局2215。㊦210020

4月青春劇場スケジュール

7日＝唄う！青春劇場カラオケ大会。17時～18時。入場料1,000円。14日＝青春のパフォーマンス。17時～18時。入場料300円。28日＝あつぎ青春劇場落語会（三遊亭きつつきによる落語会）。11時～12時30分。入場料500円。


いずれも会場は、イオン厚木店8階特設会場。㊦にぎわい処 ☎225局2840。

市民ふれあいマーケット出店者を募集

5月13日、10時～14時（雨天の場合は5月20日）。厚木中央公園。家庭で不用になった物の販売。市内在住（高校生以下は不可）の方130店舗。500円。㊦往復ハガキに、〒住所、氏名（参加者全員）、電話番号、販売品目、自動車使用の有無（使用する場合は車種とナンバー）を書き、4月16日（消印有効）までに〒243-8511環境総務課内市民ふれあいマーケット実行委員会（☎225局2780）へ。㊦公募㊦310050

相模国飯山白龍太鼓保存会創立35周年記念公演

4月29日、18時30分～（18時開場）。文化会館。日ごろの練習の成果を披露する記念公演。無料。㊦ファクスに〒住所、氏名、電話番号、チケット枚数を書き、4月21日までに飯山白龍太鼓保存会 ☎241局7331へ。申し込み順。当日は、送付したファクスをチケットと引き換えしますので必ずお持ちください。㊦保



CATV放送時間(15分)  
①12時～  
②19時30分～  
③22時45分～  
※内容は変更する場合があります

4月の広報番組ガイド

4月1日～10日 ◆あつぎアウトドアフェスタ2012  
江東区若州公園キャンプ場で開かれるイベントを紹介

4月11日～20日 ◆第48回あつぎ飯山桜まつり  
多彩な催し物でにぎわう厚木の春の風物詩をレポート

番組はホームページ動画配信  
あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

存会・西海 ☎090・4123・4397。

総合計画審議会委員を募集

市総合計画に関して、審議していただく委員を募集します。

《対象》①市内在住在勤在学の応募日現在18歳以上②ほかの付属機関の委員でない③市の職員や議員でない④平日昼間に開催する会議（年3回程度）に出席できる一の全てを満たす方3人《任期》5月29日から2年間《報酬》1日7,800円（交通費含む）㊦企画政策課にある申込書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項と応募動機を書き、直接または郵送、ファクス、Eメールで4月16日（消印有効）までに〒243-8511企画政策課 ☎225局2455・☎225局3732・e-mail =1100@city.atsugi.kanagawa.jpへ。選考あり。

福祉サービス事業見直し検討委員会委員を募集

高齢者や障がい者の福祉サービス事業について、検討していただく委員を募集します。

《対象》①市内在住在勤在学の18歳以上②平日昼間に開催する会議に出席できる（年6回程度）③ほかの付属機関の委員でない④市の職員や議員でない一の全てを満たす方2人《任期》平成25年3月31日まで《謝礼》1回6,000円（交通費、税含む）。㊦高齢福祉課にある申込書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項と応募の動機を書き、直接または郵送で4月16日（必着）までに〒243-8511高齢福祉課（☎225局2224）へ。選考あり。

七沢自然ふれあいセンター臨時職員を募集

《対象》心身ともに健康で19歳以上の方《内容》利用者（市内小中学校、団体など）の活動支援と事務補佐《期間》5月1日～9月30日（更新可）《時間》8時30分～17時15分（1カ月11日程度）《給与》時給905円。㊦市販の履歴書に写真を貼り、直接または郵送で4月13日（必着）までに〒243-0121七沢2440七沢自然ふれあいセンター（☎248局3500）へ。面接を予定。

七沢フレンズを募集

七沢自然ふれあいセンターの事業を手伝っていただける中・高校生のボランティアを募集します。

《対象》市内在住の中・高校生で年間12回程度の研修に3分の2以上出席し、子ども自然体験教室などの自主事業に参加できる方30人

《内容》事業への参加とボランティア研修（宿泊あり）《期間》4月から1年間。㊦4月20日までに、七沢自然ふれあいセンター ☎248局3500へ。申し込み順。

臨時職員を募集

《職種と人数》保健師若干名、精神保健福祉士1人《業務内容》保健指導、メンタルヘルス相談など。応募資格や勤務場所、賃金などの詳細はお問い合わせください。㊦健康づくり課 ☎225局2201。

元気いきいき「物忘れ予防・脳いきいき教室」

5月24日～7月12日の毎週木曜（全8回）。14時～16時。パートナーセンターほか。軽運動を取り入れた認知症予防。市内在住で65歳以上の方25人（要支援または要介護の認定の方を除く）。無料。㊦直接、電話またはハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、4月20日（必着）までに〒243-8511高齢福祉課 ☎225局2388・☎221局1640へ。抽選（初めての方を優先）。㊦ウェブ申㊦110830

応急手当普通救命講習会

4月21日、9時～12時。睦合分署（三田1475-1）。心肺蘇生、大出血時の止血法、自動体外式除細動器（AED）の取り扱いなど。市内在住在勤在学の中学生以上の方30人。無料。㊦4月10日までに救急救命課 ☎223局9365へ。抽選。㊦ウェブ申㊦110924

からだいいきいき運動教室

①Aコース＝5月11日～7月27日の金曜（全12回）。13時～14時50分。総合福祉センター。定員30人。②Bコース＝5月9日～7月25日の水曜（全12回）。10時～12時。南毛利スポーツセンター。定員30人。③Cコース＝5月8日～7月31日の火曜（全12回）。10時～12時。荻野運動公園。定員30人。④Dコース＝5月11日～7月27日の金曜（全12回）。15時～16時50分。総合福祉センター。定員30人。

いずれも対象は、市内在住で65歳以上の方（要支援、要介護認定の方を除く）。無料。㊦直接、電話またはハガキ、ファクスに教室、コース名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、4月16日（必着）までに〒243-8511高齢福祉課 ☎225局2388・☎221局1640へ。抽選（A～Cコースは未受講者優先）。㊦ウェブ申㊦①110857②110858③110859④110860







日時●4月21日(土)・22日(日) 10時～16時  
会場●若宮公園・自由広場(雨天実施)

問公園緑地課 ☎225局2412



《緑に親しもう教室》  
21日=緑のコケ玉作り。22日=押し花教室。①11時～②14時～。各回20人。参加費100円。☎公園緑地課へ。申し込み順。

《主な催し》

《両日開催》●植木市、草花の苗、野菜苗の販売●花と緑のステージ①11時30分～13時②13時30分～15時。ダンス、コーラス、楽曲演奏など●スタンプラリー●木工教室●骨董市(原っぱ広場)●みどりの募金協力者に堆肥をプレゼント、10時～16時。1日800袋(1人2袋まで)。  
《21日》●スマイルプリキュアショー①10時30分～②15時～●ものまねショー、13時～  
《22日》●特命戦隊ゴーバスターズショー①10時30分～②15時～●大道芸、13時～



会場までは路線バスをご利用ください。厚木バスセンター発43系統で若宮橋下車、または44系統で森の里センター下車。臨時駐車場との間を無料循環バスが運行します。

あゆコロちゃんとお出掛けよう!

ナンバープレートに「あゆコロちゃん」が登場

4月2日から、新規登録する原動機付き自転車などのナンバープレートに、「あゆコロちゃん」のシールが付きます。

シールは、「正面」「笑う」「歩く」の3種類。対象は、原動機付き自転車(50cc以下、90cc以下、125cc以下)、ミニカー、小型特殊自動車(農耕用含む)です。

問市民税課 ☎225局2012



皆さんの声をまちづくりに反映

市民が主体のまちづくりを進めるためのルールを定めた「市民参加条例」を平成24年4月1日に施行しました。今回は、条例の概要を紹介。詳しくは、広報あつぎ5月1日発行号に掲載します。

市民参加  
条例が  
スタート

市民参加って何?

市民が市政に関して意見などを提出し、その意見を反映することによって、市民の意思に基づいたまちづくりを推進することを言います。

いつ市民参加するの?

市が、条例や基本的な計画などの重要な政策を検討する段階で参加していただき、素案などに対して意見などを提出していただきます。

どのようにして参加するの?

市の求めに応じて、重要な政策の検討など、市民会議やワークショップなどへの参加、パブリックコメント手続を通じて意見などを提出していただきます。

今後の取り組みは?

市民の皆さんが参加しやすいように、平成24年度の市民参加の手続の実施予定をまとめ、今後の広報あつぎでお知らせします。



問広報課 ☎225局2043

交通事故から子どもを守ろう

子どもの安全に3つの助成

子どもたちを自転車や自動車に乗車中の交通事故から守るため、チャイルドシートや自転車ヘルメット、幼児2人同乗用自転車の購入費の一部を助成します。事故が起こる前に安全対策を実施しましょう。詳しくは市ホームページをご覧ください。

チャイルドシート

《対象》満1歳未満の乳児1人につき1個(他の助成と併用不可)《助成額》ヨーロッパ規格「ECE規則44号」適用のチャイルドシート1個につき、5,000円(協力店で購入する際に助成額を差し引きます)。



☎子どもが生まれてから、申請者の免許証と母子手帳、印鑑を持って、くらし安全課へ。3月31日までにチャイルドシートの貸出しを利用した方は、助成を受けられません。

幼児・児童用自転車ヘルメット

《対象》13歳未満の幼児・児童1人につき1個(他の助成と併用不可)《助成期間》平成25年3月31日まで《助成額》「SGマーク」付きのヘルメット1個につき、1,000円(協力店で購入する際に助成額を差し引きます)。



☎くらし安全課または協力店にある申請書(市ホームページからダウンロード可)を記入し、住所と本人確認ができる書類、印鑑を持って協力店へ。

幼児2人同乗用自転車

《対象》6歳未満の幼児を2人以上養育し、次の講習会のいずれかに参加した方《講習会》5月27日=厚木小学校、6月15日=睦合西公民館、6月16日=荻野公民館《助成額》購入費の2分の1(限度額31,000円)。



☎電話またはファクス、Eメールにて住所、氏名、電話番号、講習会の日程、参加する子どもの氏名と年齢、人数を書き5月7日から18日までにくらし安全課へ。

問くらし安全課 ☎225局2760・FAX 221局0260・e-mail=3400@city.atsugi.kanagawa.jp

あつぎ 元気Wave  
CATV4/1～放送